

しんあい

季刊

2024年（令和6年）12月20日発行 第132号 ◆編集と発行 しんあい編集部

社会福祉法人
多摩同胞会

〒183-0042 東京都府中市武蔵台1-10
TEL 042-367-8801

<https://www.tama-dhk.or.jp/>
をぜひご覧下さい！



クリスマスの準備はバッチリです（岩本町ほほえみプラザ）

泉苑

- ・特別養護老人ホーム信愛泉苑
- ・高齢者在宅サービスセンター 泉苑ケアセンター
- ・府中市地域包括支援センター泉苑

緑苑

- ・養護老人ホーム信愛寮
- ・特別養護老人ホーム信愛緑苑
- ・府中市地域包括支援センター白糸台あさひ苑

- ・府中市立特別養護老人ホームあさひ苑
- ・府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター
- ・府中市地域包括支援センターあさひ苑
- ・府中市高齢者住宅うらら多摩

神田事業所

- ・特別養護老人ホームかんだ連雀
- ・併設 定期巡回随時対応型訪問介護事業所
- ・高齢者あんしんセンター神田
- ・千代田区立岩本町ほほえみプラザ
- ・千代田区立かがやきプラザ相談センター

児童福祉

- ・母子生活支援施設網代ホームきずな
- ・母子生活支援施設白鳥寮
- ・子ども家庭支援センターしらとり
- ・府中市子ども家庭支援センターたち

◆ 社会福祉法人を考える22

◆ 私の施設の 自慢の職員PART6

◆ 施設だより 「冬といえば……」



社会福祉法人 を考える 22

～法人の施設や事業を支える職員をご紹介します～ ②児童福祉施設



理事長 鈴木 恂子

当法人の母子生活支援施設は児童福祉法第38条に規定された児童福祉施設です。府中市に白鳥寮、あきる野市に網代ホームきずながあります。網代ホームきずなの前身は網代母子寮で1946年12月に開設した法人創設時の施設で、戦後の日本の福祉制度の変化とともに歩み、今日に至っています。現在は母と子がともに生活する入所施設とともに社会的養護施設の1つとして子育て支援事業の拠点として期待されています。

子ども家庭庁の新たな地域支援事業が発表され、2024年9月24日に職員研修で新しい施策を学びました。内容は右下段に項目のみ記しました。（★）

ちなみに当法人の子ども家庭支援センターしらとりは府中市の事業として1994年に開設しています。2004年には府中市子ども家庭支援センターたちの運営を受託開始しました。

・母子生活支援施設の職員は国の基準と実績等（定員規模と利用者支援実績等）による加算と実施事業（人材確保、体制強化、障害児受入体制、育児指導強化、医療機関等連携強化等）による体制加算で配置されています。

・子育て支援事業は、きずな（あきる野市）、しらとり（府中市）とも各自治体からの受託事業として契約書と仕様書で規定されます。

・子ども家庭支援センターたちは府中市が府中駅隣接の商業施設「くるる」の3階に設置した単独型の施設です。職員体制は事業ごとに契約書と仕様書で定められています。

（職員は、正職員及び常勤の準職員を記載、外に非常勤職員の配置があります）

児童施設資格所有者数(2024年4月1日現在・常勤職員重複所有あり)

区分	実施事業	事業所	職名（主な資格 ※コード参照）	主な業務内容	コード	資 格 名	所有者数
入所	母子生活支援施設 (18歳未満の児童と母)	・網代ホームきずな ・白鳥寮	1. 施設長（P、W、X）	各自治体からの依頼により入所した母と子に自立にむけた生活支援を行う。また退所後も相談等援助を行う（入所期間は概ね2年間）。	A	社会福祉士	18
			2. 母子支援員（A、B、P、 W、X、Y）		B	精神保健福祉士	6
			3. 少年指導員（A、P、S、 T、W、X）		G	看護師	1
			4. 特別生活指導員（A、P、 S、W）		J	栄養士	2
短期滞在	子どもショートステイ (2歳～18歳以下)	・網代ホームきずな ・しらとり（子ども家庭支援センター）	5. 保育士（P、W）	【きずな】 あきる野市ショートステイ事業として小学生等を一時的に保護する（8時00分～19時00分・宿泊を伴う場合は7日間を限度とする）食事、送迎を含む生活支援。	O	公認心理士	7
			6. 心理療法担当職員（V、 O、W）	【しらとり】 府中市の子ども家庭サービス事業としてショートステイ（幼児、小中学生対象に7日間を上限）食事、学校送迎等の支援を行う。	P	保育士	30
			7. 障害児受入調整員（A、 P、W、V、O）		S	幼稚園教諭	11
			緊急一時保護	・網代ホームきずな ・しらとり（子ども家庭支援センター）		【緊急一時保護】 両施設ともに保護者と子を対象とする単身女性（妊婦含）も利用可	T
	U	助産師					1
					V	臨床心理士	6
					W	社会福祉主事	20
					X	基幹的職員	12
					Y	相談援助実習指導者	5
	通所	トワイライトステイ (2歳～小学6年生)	・しらとり（子ども家庭サービス事業）	1. 地域支援ワーカー（A、 P、S、V、O）	【しらとり】 府中市民対象。月曜～土曜17時00分～22時00分各保育所・学童クラブへの迎え、食事の提供有（しらとりへの迎えは保護者）。	 	
ひろば (未就学児と保護者)		・たち（交流ひろば事業） ・しらとり	1. 地域支援ワーカー（A、 P、S、M）	【たち】 交流ひろば事業(他市在住者利用可) 10時00分～17時00分の間、未就学の幼児と保護者が室内の広い空間で自由に過ごす。イベントや講座等の企画多数開催（年末年始と月1回の休館日は休み）。 【しらとり】 他市在住者利用可。月～土10時00分～16時00分未就学児と保護者が室内で自由に過ごす。			
リフレッシュ保育 (1歳児～未就学児)		・たち	1. 保育士（A、B、P、S）	【たち】 原則府中市民対象。10時00分～17時00分の間で最長4時間お預かりする。			
施設内保育／学童		・網代ホームきずな ・白鳥寮	1. 保育士（A、P、S） / 1. 少年指導員	【きずな・しらとり】 施設内の保育室にて、入所中の未就学児を対象とする。／学習室にて小学1年～6年生を対象。			
訪問		ファミリーサポート (原則10歳まで)	・たち（ファミリーサポートセンター）	1. アドバイザー（A、P、 S）	・ 府中市内在住在勤の保護者又は在園在学の子どもが対象。提供会員と依頼会員の利用マッチング調整を行い、個別のニーズに対応する。保育所や学校への送迎が多い。原則として提供会員の自宅でお預かりする。		
相談	総合相談 (市内に居住する18歳未満の子ども及びその家族)	・たち（子ども家庭支援センター）	1. 相談員（A、B、V、O）	・ 府中市民対象。府中市子育て世代包括支援センターみらい等の関係機関と連携し、主として子育てで支援を中心とした相談に対応する。原則平日9：00～18：00（電話） 10：00～18：00（来所）	★ 令和5(2023)、令和6(2024)年度 新規及び拡充事業(子ども家庭庁) ・産後ケア事業(拡充) ・地域子育て支援拠点事業(拡充) (重層的支援体制整備事業) ・地域子どもの生活支援強化事業(拡充) ・子育て世帯訪問支援事業(新規) ・児童育成支援拠点事業(新規) ・親子関係形成支援事業(新規) ・子育て短期支援事業(拡充) ・一時預かり事業(拡充) ・妊娠婦等生活援助事業(新規)		
地域公益事業	学習サポートサロン (中学生・高校生)	・白鳥寮	・白鳥寮 少年指導員	・ 近隣の中学生（高校生は応相談）を中心に週1回学習支援を実施する。			

（資料提供：母子管理統括責任者 近藤政晴 ・ 編集：法人事務局 青木志乃）

わたしの施設の自慢の職員

PART 6

ご好評をいただいているこのテーマも第6弾となりました。どこもかしこも人手不足で、多摩同胞会の各部署も例外ではありません。そんななかでも、スキル、人柄とも誇れる職員がたくさんおります。この記事をご覧になった皆さまも多摩同胞会でいっしょに働きたくなったのではないのでしょうか。

きすなの自慢の職員

山田 有佳さん
(保育兼母子支援員 / 保育士)

保育と母子支援員を兼務し、日々忙しそうなお山田さん。とにかく山田さんのすごいところは、他の職員が気付きにくい幅広いエリアまで目が行届き、取りこぼしなくきっちり仕事をするとところ。山田さんに聞けば何でも分かる！何事にも信頼して相談ができます。また何か煮詰まった時は施設の掃除をするなど、仕事の仕方を変えて工夫しています。そんな自分の状態も自覚し言葉にしながら、精神的にも大人で尊敬するところが沢山ある方だと感じています。

(心理療担当 飯田紫織)



山田さんよりひと言

子ども達と過ごす時間よりも母子支援員としてお母さん達とお話しする時間が増え、お母さんや子ども達にとって最良とは何か、正解がない支援について悩む毎日ですが、お母さん達との普段の何気ない会話、子どもたちの色んな姿や成長をお母さんや職員みんなで共有できることが楽しくもあり嬉しい時間です。

煮詰まった時にはテスト前に掃除を始めてしまうように、4S活動に没頭し気持ちを切り替えることもありますが、まわりの方々に支えられながら仕事ができているなど痛感する今日この頃です。

しらとりの自慢の職員

嶋田 歩さん
(地域支援ワーカー / 社会福祉士・保育士)

しらとり自慢の職員として嶋田さんをご紹介します！子どもたちに「しまちゃん！」と呼ばれる嶋田さん。子どもたちが元気いっぱい嬉しそうに呼ぶ声からは、嶋田さんが親しみやすく、安心できる存在なのだと伝わってきます。嶋田さんは、私たち後輩職員にとっても頼れる存在。児童分野に勤めて約20年の経験・知識からの確かなアドバイスをもらっています。

子どもたちに親しまれ、後輩職員に頼りにされる嶋田さんは、“寄り添うこと”をととても大切にしているように感じます。一緒に遊ぶ・過ごす・考える嶋田さんの姿をお手本にしていきたいです。

(地域支援ワーカー 田澤夢袖)



嶋田さんよりひと言

2005年に入職し、たち・しらとり・きすなの3施設で0歳から20歳近くの子どもの様子を見てきました。

中でも子育て支援の業務が長いので、母子生活支援施設の職員とは異なり、長く深い関わりではなく、その時その時の子どもたちや保護者との関わり、関係を作っていくことや時間をかけずに利用者が安心して過ごせることができるよう、日々心掛けています。

また施設の経理事務担当もしているため、職員に分かりやすい説明をすることを意識し、職員が声をかけやすい優しく柔らかな雰囲気を作り出したいと思っています。

たっちの自慢の職員

大谷 千夏さん
(交流ひろば担当 / 保育士)

この春から、交流ひろばの仲間になってくれた大谷さん！交流ひろばでは、いつも優しい笑顔で、遊びにきてくれる保護者の方やお子さん達を迎え入れてくれています。

そんな大谷さんは、お家では二人の女の子のママでもあります！2人目のお子さんの育児を終え、交流ひろばでの業務に復帰してくれたのですが、新しいこともテキパキとこなす姿がとても頼もしいです！

仕事と子育てをパワフルに両立している、たっち自慢の職員です☆
(交流ひろば担当 山田恵未)

大谷さんよりひと言

2024年4月からたっちに異動し、交流ひろばに遊びにいらっしゃる親子の皆さんが楽しくゆったり過ごせる場をサポートできるよう日々業務に取り組んでいます。

多年齢のお子さん、保護者の方とふれあうなかで、親子を温かく迎え見守ってくれるひろばのスタッフがいることは保護者の皆様にとっても心強いと思います。私もその一員になれるよう先輩方にご指導いただきながら親しみやすい雰囲気を大切に携わっていただけたらと思います。



緑苑の自慢の職員

斉藤 律子さん
(ホーム看護係長 / 看護師)

斉藤さんを探すには、ちょっと目線を下にするのがポイントです。その目線の高さがご利用者の目線とちょうど合います。ご利用者のことはよく知っていて、いつも話題は尽きません。

「看護師とは」「施設看護とは」など、時には道に迷う私たち後輩看護師たちの道しるべにもなってくれています。

お母さんのように、お姉さんのように、妹のように…ご利用者にも職員にも信頼される看護師です。
(看護リーダー 片岡智子)

斉藤さんよりひと言

看護の仕事は産婦人科から始まり（新生児出産）・色々経験を重ねるうちに看護として最後の仕事納めは高齢者と関わることも良いなと考え、信愛緑苑へ飛び込みました。

利用者からの言葉や仕草、笑顔を引き出す工夫も心がけています。新たな発見は最高の宝と感じ気づいたことは皆さんとのパイプ役と考えています。折角、出会えた方々が最期の場所と思っていたるように終末期の過ごし方も一緒に考えながら進めています。

ご利用者同士の会話から同じ言葉が繰り返されても「あ！そうなの」と新鮮に受け答えるご利用者から一つ一つ新鮮に学ぶことができています。これが施設看護の醍醐味です。



うらら多磨の自慢の職員

高野 幸枝さん
(ホームヘルパー / 介護福祉士・介護支援専門員)

「ヘルパーさんは笑顔がいいね！」と、どのお宅に行ってもそう言われますが、その中でもひととき元気が良いのが高野ヘルパーです。

「高野さんが来ると、元気になるね。」「今日は高野さんじゃないの？」とあちこちでお声が掛かる事もあり、ヘルパー冥利に尽きます。

高野ヘルパーがヘルパー室にいないと、何かどこかに穴が空いたような感じで寂しいです。

ヘルパー室の肝っ玉母ちゃん！今日もみんなに元気のお裾分けです！
(ホームヘルパー 横地千陽)

高野さんよりひと言

お褒めを頂き恐縮です。物は言いようで、元気＝うるさい私は、とあるケアマネジャーさんから私が帰ったあとは、「嵐が過ぎたようだ」と言われています。肝っ玉母ちゃんも既に肝っ玉ばあちゃんになりパワーダウン、ご利用者の痛みや辛さを身体が共感できる歳になりました。

これからは、ご利用者と共に痛い所をさすりながら笑い飛ばしていきたいです。



泉苑の自慢の職員

林田 朝日花さん
(食事係 / 管理栄養士)

林田さんは1名体制の泉苑管理栄養士の重責を入職して1年少々ですが若い力と豊富な知識で担ってくれています。大変なことあるかと思いますが、ご利用者や介護職員、看護職員、食事係職員など多くの人と積極的にコミュニケーションをとって情報共有や相談をしながら業務を進めてくれているので心強い限りです。ベテランが多い食事係においてもフレッシュな空気を運んでくれている林田さんは泉苑食事係になくてはならない存在です。
(食事係係長 清水雄介)

林田さんよりひとこと

2023年7月にご縁があつて多摩同胞会に入職しました。入職前は、ご利用者の人数や食事提供数も、以前勤めていた職場より多いと聞き、不安でいっぱいでした。

しかし入職してみると、職員の方やご利用者様が温かく迎えてくださったので、今では充実した毎日を送ることができています。

まだまだ未熟なところがありますが、これからご利用者の生活を栄養面から十分にサポートできるように、日々精進していきます。



あさひ苑の自慢の職員

金子 淳さん
(通所介護主任 / 介護福祉士・介護支援専門員)

“明るく元気”という形容がピッタリな彼女は、スポーツ少年の様な雰囲気を持っている稀有な人材です。デイの活動を活発に盛り上げる重要なムードメーカーですが、家庭を大事にするお母さんでもあります。利用者の方を気にかけて、職員が困った時には親身に相談にのってくれる、そんな一面も持っています。
(通所 係長 傳刀耕祐)

金子さんよりひとこと

職業訓練校時代に実習生としてお世話になった、あさひ苑に就職し17年目になります。それからあさひ苑一筋です。介護職の入り口はあさひ苑の特養でした。続いて通所介護の介護職を経て現在は主に認知症対応型通所介護の相談員をしています。当たり前のように明日が来るわけではない事、どのような瞬間もその方その方にとってはかけがえのない時間である事を学びました。自分の大切なものも大事にしながら、みなさんと楽しい時間を一杯過ごせるよう努めています。



施設 だよい



冬といえば。。。

暑くなったり寒くなったりを繰り返した11月。
すっかり空気が冷たくなりましたね。
冬といえ、みなさんは何を思い浮かべますか？
各施設の冬にちなんだエピソードをお届けします。



冬の 注意喚起!!

千代田区の生活体制整備事業の一環で千桜講座「元気に過ごすための食事と体操」に参加しました。講座の中で、高齢者が緊急入院する原因（病名）は、第1位が肺炎、第2位が転倒ということでした。肺炎の多くは、誤嚥性肺炎で飲み込むにも筋力が必要です。

これからの季節、冬は転倒が増えるという話もありました。寒くなると体が硬くなりやすいので、ストレッチや運動が大事ということでした。

私も寒くなってきたから、肩こりや腰が少し痛くなり始めたので、ストレッチをする機会を作ろうと思います。



相談員（介護支援専門員） 曲瀬朋未



江戸式 マフラー!?

10月末のある日、私は神田っ子のAさんと病院の待合室で診察を待っていました。今年は暖秋でしたが、この日はとても冷え込んでおり、待合室にはマフラーをしている方もおられ、冬が近づいてきたのだと話をしていました。

「昔はマフラーなんてなかったから、手ぬぐいを首に巻いていたのよ。」とAさん。

私ははじめ冗談かと思ったのですが、「本当なのよ、薄布だからって思うかもしれないけど首に巻いておくだけで全然違うんだから。ほっかむりにして頭に巻けば、耳当てと帽子の代わりにもなるし、手ぬぐいって本当に万能なんだから。騙されたと思って試してみて。」と教えて下さいました。



施設に戻り試してみると、Aさんの言われる通り、本当に暖かく、しかも軽くて快適でした。先達の方々の知恵と「粋」を感じさせていただきました。

高齢者あんしんセンター 神田

相談員（社会福祉士） 久米洋平



寒い時の お助けアイテム

施設の中は冷暖房がついていますが、それでも日々の寒暖差や急な冷え込みで寒く感じる場合があります。ショートステイではご利用者が寒い時のために、ご自身で電気で温かくなるひざ掛けや厚手の靴下など持参して使用される方はおります。ご用意がない方でも使えるように、ひざ掛けや厚手の上着など用意してあります。

中でも湯たんぽは人気で、温かい布団に入っても足先が冷えるからと希望される方が多く、寝る前になると（湯たんぽ）入れといてね。」



「これがあると安心」とお声がきかれます。数に限りがあるため全員にご利用とはいきませんが、少しでも温かく気持ちよく過ごしていただけるように工夫しております。

ショートステイ介護員（介護福祉士） 滝幸恵

岩本町ほほえみプラザの自慢の職員

木村 優佳さん
（グループホーム介護員・リーダー / 介護福祉士）

木村さんとは、教育係と新人職員という関係からスタートしています。私は無資格で就職したため、右も左も分からない状態でしたが、多くの指導と相談に乗っていただいています。働き始めた時はコロナ禍で、介護技術だけでなく感染症対策も含めた迅速な対応が求められました。私自身、何が分からないのかも分からない状況でしたが、木村さんに引っ張り上げていただきました。今でも相談すると、豊富な経験と技術からアドバイスをくれます。ご利用者の様子に関する対応やご家族への姿勢は尊敬すると共に、目指すべき職員として自慢できる存在だと思っています。

（グループホーム介護員 清水綾乃）

木村さんよりひと言

わたしはグループホームいわもとで認知症のある入居者の方々と関わっています。

その人らしい生活が送れるよう、毎日の関わりの中でその人の好きなこと、やりたいことを見つけ、できないところはお手伝いするという対応を心がけています。

当たり前ですがご利用者も、もちろんわたし達も、それぞれ別の人間です。

性格や生活歴、好みやその時の感情など、それぞれの思いを大事にしながらその人個人と関わられるよう努めています。



事務局の自慢の職員

岩村 麻美さん（写真右）
（事務局泉苑担当 / 簿記3級）

事務局担当業務は、会計、介護保険請求、勤怠管理、設備管理など幅広く、専門的知識が必要です。また、来客や電話対応、備品管理などサポート的な業務も多く、オールラウンダーであることが求められています。そんな業務に追われる毎日ですが、自ら率先して業務をこなす行動力ある岩村さんに私たちは助けられています。

岩村さんのほっこりした人柄もあり、一緒にいる人は思わず笑顔になってしまいます。

（泉苑事務次長 堀内賢治）

岩村さんよりひと言

2024年4月から事務局職員として泉苑へ配属されました。施設での業務は多岐にわたるため、慣れないうちは時間管理が思うようにいかず悩むことも多くありました。

そんな日々の業務の中で、私が心がけていることは「情報共有」と「気になることは、すぐ相談する」です。事務局泉苑メンバーは私を含め3名ですが、不安や疑問があれば、お互いに声をかけあって作業を進めていける環境が整っていることに感謝しています。

次は、私から皆さんへ、声をかけやすい雰囲気づくりを目指していきたいと考えています。



かんだ連雀の自慢の職員

友田 充洋さん
（ホーム主任 / 社会福祉士・介護福祉士）

今年度、高齢者あんしんセンター神田より特別養護老人ホームかんだ連雀に異動してきた友田さん。まだ半年程しか経過していませんが、ご入居者はもちろんのこと職員からの信頼もあつい存在です。前年度、主任をやっていた私からすると正直悔しいですが、現実を受け止め自慢の職員として友田さんを推薦させていただきました。今後も健康に留意しながら、さらなる成長を期待しています。

（ホーム生活相談員 窪田健）

友田さんよりひと言

今年度、特別養護老人ホームかんだ連雀に異動してまいりました。実は以前も在籍していたので当時から知っているご利用者の顔もちらほら見られ、戻って来れて嬉しくなりました。以前に比べ、いろいろと変更になっていることが多く、戸惑うこともありますがご利用者の皆様の笑顔に癒されている毎日です。

自分自身が笑顔になれずに硬い表情で接していると相手側も怖がってしまうことや気を遣わせてしまうことがあると思うので、笑顔を絶やさず、過ごしていこうと心がけています。

そして入居されている皆様が「楽しい」毎日が送れるように力になればと思いながら引き続き、日々の生活のお手伝いをしていければと思います。



かがやきプラザの自慢の職員

金子 明穂さん（写真左）
（相談員 / 介護福祉士・社会福祉士）

かがやきプラザ相談センターに異動し早くも半年が経過。初めは右も左も分からず緊張していましたが、そんな中気さくに話しかけて頂いたのが金子さんでした。誰に対しても物腰柔らかく、いつも丁寧で優しいチャーム的な笑顔を振りまいて下さいます。時折話すプライベートでのお話はいつも新鮮な話題が飛び交い、これから仕事に入るぞ！モードを一気に崩しうるほど面白い内容が満載です。今ではかがやきプラザ相談センターの真のお笑い担当者として自部署内のみならず、他法人と一緒に働く職員さんからも屈指の人気を誇る面白くて頼もしい、そして誰よりも優しい職員さんです。

（相談員 平良延大）

金子さんよりひと言

この度はご紹介いただき誠に恐縮です。

私はかがやきプラザ相談センターが多摩同僚会に入職してから初めての部署となります。

職務に就いてから1年半ほどの期間が経ちました。以前から介護業界に居りましたが相談援助を通して相談者やその家庭を支援する相談員の仕事に興味を持ち自分もやってみたいという気持ちがありました。

日々業務に取り組む中で相談者の想いを汲むことの難しさ、頼られていることへのプレッシャー、相談援助の奥の深さも感じますが地域にお住いの皆様が少しでも生きづらさを解消できるようお手伝いできればと思います。



緑苑

冬の思い出

普段はテレビをよく見ているご利用者のAさんに冬の楽しみ方をお聞きしました。

「オールシーズンゴルフをやっていたよ。冬はゴルフ場が空いているからねらい目なんだ。友達ともよく集まってプレーしていたよ。米軍基地内のゴルフ場にも何度も行き、おかげで外国人の友達もできたよ。ゴルフの帰りに飲みに行くのも楽しかった。冬は温かいものを食べたね。中でもおでんやお鍋はおいしかったなあ。」と懐かしみながら冬の思い出をしみじみ話ってくれました。

これからも時間を見つけてご利用者とお話する時間をつくっていききたいと思います。

特養介護員（介護福祉士） 大木康至



あさひ苑

冬ならではの食べ物

あさひ苑では、冬を感じてもらおう取り組みが多くあります。食事係としては、もちつきやお正月のおせち、鏡開きのお汁粉、焼き芋、節分の恵方巻など、冬にちなんだ食事を振舞っています。

写真は焼き芋をアルミホイルで包む作業をご利用者に手伝ってもらっている様子です。ご利用者が安全に召し上がることができるよう、様々なさつま芋を食べ比べ、しっとり食べやすい品種を選びます。当日は、厨房でじっくり焼き上げた熱々の焼き芋にアイスを添えて召し上がってもらいます。



数年前から開始し、ご好評いただいている冬の行事です。

食事係（管理栄養士） 南川絵里加

泉苑

私の冬の思い出

泉苑ケアセンターでは午後の活動の一つに手芸・作業サークルがあります。季節の作品などを作成していますが、今日は雪景色の壁画を作成しました。かまくらは綿を貼って立体的にしようかなどアイデアを出しながらすすめていきます。手は動かしつつも会話は「冬の思い出」に変わっていきます。



昔はどんな冬を過ごされていたか？と伺うと「私の故郷ではあまり雪は降らなかったけど、寒いのは苦手だったな。自宅には囲炉裏があつてとても暖かった。囲炉裏では魚を焼いたり、鍋を温めたりして美味しかったよ。」と笑顔で思い出しながら話をしてくださいました。その時の情景が目に残っています。

作品が完成するまで皆さんの冬の思い出をたくさん教えて頂きたいと思っています。

デイサービス介護員（介護福祉士） 藤田美紀

たっち

ひろばの冬支度

商業施設の中にあるたっちは、季節や天候問わず遊ぶことが出来るので、寒い冬はたくさんのお子さんで賑わいます。室内でも壁面や天井飾りで季節を感じられるよう工夫しています。執筆中の現在は、冬に向けて交流ひろば内の壁面や天井飾り、お子さんと保護者の方が一緒に行うクリスマス製作の準備を行っています。

壁面には大きなサンタやサンタ帽をかぶった動物たち。フロアにはクリスマスツリーも登場予定です！

クリスマス製作は、サンタか雪だるまのどちらか選べるリース製作の準備をしています。

製作や壁面、天井飾りを通して室内でも楽しく季節を感じて頂けたらと思います。

地域支援フーカ― 中村綾花



きずな

冬だけど夏ミカン

夏ミカンの収穫時期をご存じですか？夏ミカンという名前ですが、実は冬に収穫・貯蔵して夏前に流通している果物なんです。きずなの庭にも木があります。子どもと一緒に見に行くと「食べてみたい」と言つたため収穫してみました。

「まだ酸っぱいと思うよ」と言いながら子にあげると「全然酸っぱくない、美味しい」と真顔で言うため職員も食べてみました。…酸っぱかったです！すごい顔になりました。一緒に大笑いしました。他の子にも勧めてみると、半分以上は自分と同じ顔を見せてくれて大笑い、楽しい一日になりました。「また食べたい」と言ってくれたので、次は色づいてから子どもたちと一緒に楽しみたいと思います。

少年指導員（保育士） 宮田貴之



しらとり

クリスマス会に向けて
～オレ！～

9月下旬ごろ、保育室でのお母さんとのやり取りの中で、子どもが「マッケンサンバⅡ」に興味を持って歌うようになったというお話がありました。それからしばらくすると他の子どもたちも「マッケンサンバⅡオレ！」と真似して楽しむ様子が多く見られるようになり、保育室内でブームになっています。

子どもたちが盛り上がる様子から、施設で開催するクリスマス会での保育児の出し物として、簡単なダンスの練習を始めました。最初に動画を流した際は、歌や踊りに釘付けになる子どもたちですが、しばらく流していると「オレ！」と手を上に挙げるなど、上手にポーズを取っています。本番に向けて楽しく練習を進め、キラキラの小道具等も準備して盛り上げていきたいと思っています。

保育担当（保育士） 阿部泉妃



ニュースミニ I

秋のほほえみ展

～岩本町ほほえみプラザ～

岩本町ほほえみプラザではケアハウス、グループホーム、ショートステイ、デイサービスをはじめ、介護予防講座のご利用者の方や職員作品展が行われました。

昨年度に引き続きホールで開催し、ご利用者の方だけではなく、ご家族や近隣の方々にも観覧いただき、盛況に終わることができました。

今回の作品は岩本町ほほえみプラザのホームページのオンライン作品展に掲示しておりますので、是非ご覧ください。

(事務局 玉城多美子)



ニュースミニ II

介護職員初任者研修を 開催しました

～事務局～

特定非常利活動法人ごとの会主催による研修会を10月5日(土)から11月23日(土)の間の15日間にわたり開催しました。介護職員初任者研修は、介護職として必要な技術・知識を習得する研修で、ヘルパー2級の後継資格です。

多摩同僚会は協賛という立場で府中市緑町の緑苑を研修会場に、講師は法人のベテラン職員(介護福祉士、看護師、管理栄養士)です。全員が介護施設で働いているので高齢者の様子や実際の介護をリアルにお話できます。

10名の受講者は、法人職員、求職中の方、介護に関心のある方と様々です。受講者の皆さんは自宅学習、通学講習計130時間と現場実習を修了し、最終日の試験に合格し、晴れて修了証が渡されました。

(事務局 上野廣美)



ボランティアの御協力ありがとうございます

(敬称を省略させていただきます)

赤井あけみ 板垣理恵 市川榮子 井上智美 江川昭子 大石栄子 大間洋子 大宅優香 おはなし夢くらぶ 梶田佳子 金子武仁 河津淳子 菊池和彦 きずなの手・江戸川 具嶋郁子 黄美華 小林わか子 小柳亜樹子 近藤豊子 佐藤純子 ジョーンズ ラング ラサル株式会社 すみれ会 相馬礼子 高石稔 高倉祥子 高橋ヤヨイ 滝沢令子 田村知江子 坪山恵里 栃谷さき 東京高円寺阿波おどり連協所属胡蝶蓮 友寄英里子 中田由香里 永田令美 中村千代子 根深正子 長谷川和子 美化tube ヘルマンハーブ琴和 マーマレード 松井美香 Mr. マック 三輪孝子 村井福子 柳谷夏見 脇山令子 渡邊真里子

(2024年9月～2024年11月)

御寄贈・御寄付ありがとうございます

(掲載を可とされた方のみのお名前です。)

(敬称を省略させていただきます)

小川君子 株式会社包む 白糸台東部自治会 ソロプチミストあきる野 中村英智 渡邊隆庭商店 小嶋ユミ子 株式会社ホリプロ公演事業本部 星野喜良 全日本バエリア連盟 府中市第五地区民生・児童委員協議会 ロクシタン ジャパン株式会社 株式会社ドミノ・ピザジャパン 社団法人 cornerstone ISHIZUE

(2024年9月～2024年11月)

介護に関するご相談は無料ダイヤルで！

●泉苑 老後支援 24時間

☎0120-6540-24

●あさひ苑 福祉にっこり 24時間

☎0120-2942-24



法人ウェブサイトはこちら



採用情報サイトはこちら



Instagram 更新中



X(旧Twitter)緊急時はこちら

編集後記

寒い季節は鍋を食べることが楽しみです。何鍋を作るか悩みます。

(かんだ連雀 保坂美加)

おでんが楽しみです。最近は大根が大好きです。

(岩本町ほほえみプラザ 玉城多美子)

冬の夜半はPTEなどを鑑賞しながらネコとこたつでくつろいでいます。

(緑苑 柏原律子)

家族で温泉やイルミネーションを見に行けたらと思います。

(緑苑 森正幸)

夜が綺麗な季節です。家族とイルミネーション巡りをしたいです。

(あさひ苑 岡田太二)

あったかいコーヒを飲みながら冬のスポーツをテレビ観戦することです。

(あさひ苑 千代田俊治)

こたつでぬくぬくお昼寝か、温浴施設でお風呂上りに冷えた牛乳を一気飲みします。

(泉苑 堀内賢治)

冬のお楽しみ

待望の冬です！スノボの季節です！怪我のないように楽しみます。

(きずな 阿相奏恵)

部屋で食べるアイスは格別！小さな楽しみです。

(たち 中村綾花)

温かい飲み物を飲みながらドラマやライブ鑑賞を楽しみたいと思います。

(しらとり 阿部泉妃)

甘酒を飲んでホッと温まりながら、録画した番組をのんびり観ます。

(事務局 小俣美保)

雪を眺めながら温泉に入る、冬一番の幸せな時間を楽しみたいと思います。

(事務局 西郷加代子)

冬の朝の空気が好きです。冷たい空気のなか公園を散歩し、暖かいカフェで読書します。

(事務局 青木志乃)

こたつに入って、こたつ掛けを編んでいます。この冬の間には完成したいです。

(事務局 上野廣美)